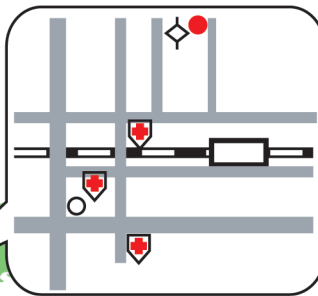
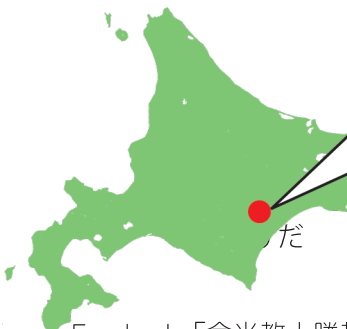


TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会
〒083-0001

Facebook「金光教十勝教会」池田町旭町 1-9
<https://konkotokachi.stars.ne.jp>

十勝教会 だより 99



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式 HP

神様は「私」を助けたいと願っている

金光教十勝教会

今年、令和五年は。教祖生神金光大神様がご亡くなりになり百四十年の節年になります。この十月、金光教本部では奉迎の教祖百四十年大祭が仕えられます。

さて、教祖様は生前、数多くの御教えを残されていますが、その中に次のような教えがあります。

「神は、人間を救い助けたいと思っておられ、このほかは何もないであるから、人の身の上に無駄事はなされない。信心しているがよい、みな末のおかげになる。」

このコーナーで何度も書いていますが、私たちが信仰する神様「天地金乃神様」は、「すべてのいのちの根源」であり、「ものみなを生かす無限の働



教祖時代のお広前（復元）

教祖様は右の机のところに座られ、参ってくる信者さんに神様についてお話をされていました。

き」です。そして「私たち人間を神の愛し子として愛してやまず、人間が助かり立ちゆくことをひたすら願われている」神様です。

冒頭の教祖様のお話はまさに、「神様は常に人間の助かりと立ちゆきを願われている」ことを説いたものにほかありません。「神様は人間を助けたい

と願い、それ以外はなににもない。「なによりも人間が助かり立ちゆくこと」が天地金乃神様にとって大事なのだと言います。

世間一般がイメージする「神様」は、私たちが「助けてください」と願ってはじめて救いの手を差し伸べてくれる。そういうイメージです。

しかし、「天地金乃神様」は違います。私達が助けてくださいと願う前から、私達のことを助けようと願い続けてくれているのです。

人間の力では自由にならない天地の働き、いのちの働きをととのえて私たちを生かしてくれる天地金乃神様。その計り知れない力を持った神様が「何よりも人間が助かることが大事だ」と言われ、私たちの助かりを願われているとは、なんとすごいことでしょうか。

さらに教祖様は天地金乃神様にについて、「人の助かりを願われている神様は、人の身の上に無駄事はしない。信心していれば後々のおかけになる」

と言われました。

生きている以上、私達はいろいろな経験をします。健康、物価の上昇、学校、人間関係、戦争等々：時に身の回りでは次々と心配なことが起こり、不安になります。しかし、教祖様曰く、その心配事さえも「信心していれば、後々おかけになる」のだと言います。

同じように教祖様は、「心配だ、不安だ」と訴える信者さんに「心配する心で信心せよ」、「心配をやめて信心をせよ」と檄を飛ばし、「神様は、人間を助けたいと思っておられ、このほかは何にもないのだから、信心して神様に助けてもらえ」と諭されています。

「人間を助けたい」と願っている神様がいます。遠慮せず、心配なこと、願い事があれば神様に助けてもらいましょう。神様に助けてもらうための用意はただ一つ「信心」です。

金光教の信心の基は「お取次」です。お取次（教会の御結界、教会の先生）

をはさんで、「神様」と「私」が向かいあうのが信心の最初の一步です。お取次を受け、神様と向かい合うことを重ね、神様のことをよく知る。人間を助けたいという「神様のこと」をもっとよく知り、反対に神様には、心配事があることを含め「私のこと」をよく知ってもらおう。つまり、「神様と仲良くなるのが信心」です。

神様は、「私」を救い助けたいと思っている。このほかは何もない。だから神様は「私」の身の上に無駄事はされない。神様と仲良くしていれば、みな後々おかけになる。

お取次をいただいて、神様と仲良くなる信心をして「神様に助けてもらえる私」にならせてもらいましょう。

教会日誌

令和5年4月1日から7月31日まで

4月1日 勧学祭。

写真・勧学祭



4月6日 本部大祭。教会長代表参拝。

4月8日 帯広市、M家、式年霊祭。

4月9日 大祭前大掃除。

4月10日 足寄町、T家、新店舗開店奉告祭。

4月14日 大祭前ご用奉仕、15日も。

4月16日 天地金乃神大祭。

4月23日 帯広教会大祭、交流参拝。



写真 大祭前の大掃除

広前、境内のお掃除です。年々お手伝いできる人が少なくなってきましたが、みなで協力しながら大祭を迎える準備に励みました。終了後はみんなでお昼ご飯(下左)



写真・大祭準備と用奉仕

写真 天地金乃神大祭



祭主玉串奉奠



祭典前「神人の栄光」斉唱



教話 網走教会長 田中先生



中2枚、下右 各代表玉串奉奠

4月27日	北見市、N家、百日祭。
4月29日	夕張教会大祭、教会長祭主奉仕。
5月3日	北見教会大祭、交流参拝。
5月7日	滝上礼拝所大祭・春季霊祭。
5月9日	足寄町、T家、合祀祭・納骨祭。
5月11日	薫別講社大祭。
5月13日	函館教会大祭、教会長参列御用。
5月21日	釧路教会大祭、交流参拝
5月20日	札幌東教会百年記念祭、総代参拝。
5月27日	北見市、S家、葬儀式。
5月30日	札幌市、M家、合祀祭。
6月4日	境内整美の日。
6月7日	教区教会女性の会。みよ子先生出席。
6月17日	道東地区教会連合会研修会。



写真 境内整美(草刈り)の日

今年は6月の時点ですでに気温が高く、当日は涼しいうちに作業終了としました。



写真 道東地区教会連合会研修会

ここ数年コロナのため中止していた研修会が昨年から復活。今年は十勝教会が会場に「教祖様の生涯」について学びました。今年から終了後の懇親会も復活です(左)。



写真 網走教会布教 100 年記念祭
網走教会も布教 100 年を迎え、道東地区の教会はみな 100 年を迎えることとなりました（滝上は金光団体入植から 114 年です）。

7月31日	7月29日	7月27日	7月16日	7月1日	6月25日
境内草刈りご用奉仕。	北見市、S家、式年霊祭。	帯広教会長葬儀式、参列、会葬参拝。	網走教会布教百年記念祭、奉祝参拝。	上半期感謝祭。	北見市、S家、五十日祭・合祀祭。

これからの祭典・行事案内

- ★本部・教祖140年大祭参拝 10月10日(火)
- ★教祖140年生神金光大神大祭 11月19日(日) 午前11時
- ▼大祭前大掃除・大祭打ち合わせ 11月12日(日) 午前10時
- ★薫別講社・教祖140年生神金光大神大祭 12月5日前後
- ★滝上礼拝所・教祖140年生神金光大神大祭 11月1日(水)
- ★越年感謝祭(越年大祓) 12月31日(日) 午後1時30分

隣接教会 関係教会大祭日程

ご都合のつく方は交流参拝をお願いします

- ・釧路教会 10月22日(日) 午前11時
- ・北見教会 11月 3日(祝) 午前11時
- ・帯広教会 11月 5日(日) 午前11時
- ・網走教会 10月29日(日) 午前11時
- 夕張教会 11月 4日(土) 午前10時 ※今年は4日です
- 函館教会 11月13日(月) 午後1時
- ☆札幌南教会布教70年記念祭 11月3日(祝)